

第三期武蔵野市産業振興計画

令和6(2024)年度～令和10(2028)年度

“まちの魅力”を高め
“豊かな暮らし”を支える
産業の振興





武蔵野市長
小美濃 安弘

“まちの魅力”を高め“豊かな暮らし”を支える 産業の振興を目指して

武蔵野市の歴史は、江戸時代に様々な形でこの地に定住した人々の生きるための試みに彩られています。明治に入り、旧4カ村を中心として武蔵野村が生まれ、町、市へと成長と発展を遂げてまいりました。かつての村の姿を今見ることはできませんが、それぞれに特徴がある吉祥寺地区、中央地区、武蔵境地区を有し、1つのまちでありながら多様な魅力が存在することは、本市の強みだと認識しております。

市内では商業及びサービス業をはじめとし、工業、農業等の様々な産業が営まれ、市民生活にとって利便性が高く、良好な住環境を備えた都市となっていると認識しております。今では、都内のみならず全国からも注目を集めるまち、選ばれるまちと評価されており、これもひとえに、この地で暮らし、働き、学ぶ先人の方々の工夫と努力があつてのことと考えております。

この市民生活を支える産業の振興に関する基本的事項を定め、市民の理解及び協力を得て、より豊かで、安全かつ安心して暮らせるまちづくりを推進するために、平成26(2014)年には第一期武蔵野市産業振興計画を策定するとともに、平成28(2016)年には武蔵野市産業振興条例を制定しました。また、平成31(2019)年度には第二期武蔵野市産業振興計画を策定し、条例の理念を踏まえた計画に基づく各施策に取り組んでまいりました。

その第二期計画策定後から今日に至るまで、市内産業を取り巻く環境においては、新型コロナウイルス感染症による影響や商店会数の減少等の様々な社会情勢の変化・課題が生じており、その社会変化や新たに生じた課題に対応し、本市の持続可能な産業の振興を図るために、令和6(2024)年度から10(2028)年度までの5年間を計画期間とした第三期武蔵野市産業振興計画を策定いたしました。

本計画に基づき、市と事業者や商店会、市民の皆様等、市内の産業に関わる全ての方が相互に助け合い、協力し、一体となって地域社会と共生する活力ある産業の発展を実現するとともに、その発展を将来の世代に継承していかなければならないと考えております。

計画策定にあたっては、事業者や商店会、市民の皆様とのワークショップや専門家を招いてのトークイベントも実施いたしましたが、今後も本計画を基軸として、“まちの魅力”を高め“豊かな暮らし”を支える産業の振興を目指す各取組みを実施してまいりますので、皆様にもこの計画をご理解いただくとともに、各施策の取組みにもご参画くださいますようお願い申し上げます。

本計画の策定にあたり、ご尽力いただいた産業振興審議会及び専門部会の委員の皆様をはじめ、アンケート調査やパブリックコメントなどを通じて貴重なご意見をお寄せいただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

令和6(2024)年3月

目次

第1章	はじめに	1
	1 計画策定の目的	1
	2 本計画の位置付け	2
	3 計画期間	3
第2章	社会・経済情勢の変化	4
	1 新型コロナウイルス感染症の影響	4
	2 少子化による人口減少と高齢者比率の相対的な増加	5
	3 情報通信技術をはじめとしたテクノロジーの進展と活用	7
	4 働き方の変化・多様化の進展	7
	5 気候変動・環境問題の深刻化	8
	6 原油高・物価高騰・賃上げの動向	8
第3章	武蔵野市の産業の特性と課題	9
	1 武蔵野市のあゆみと地域特性	9
	2 武蔵野市の産業の現況と課題	11
第4章	目指すまちの姿	22
	1 基本理念	22
	2 武蔵野市の産業振興の方針と目標	23
	3 各主体が一体となって進める方針と施策	24
	4 つながる場の形成	25
	5 私たちの暮らしとまちの産業	26
第5章	施策体系及び方針と施策	27
	施策体系	27
	方針と施策	28
	方針1 武蔵野市の魅力や価値を高める産業振興	28
	方針2 地域や学生等と連携して創る産業振興	34
	方針3 都市の活力を担う持続可能な産業振興	39
	方針4 個性を生かし誰もがチャレンジできる産業振興	45
	方針5 事業者・消費者のための安全・安心な産業振興	49
第6章	計画の評価・推進	53
	1 計画の評価・見直し	53
	2 武蔵野市産業振興審議会の役割	53
	3 庁内関連部署との連携	53
資料編	54
	1 策定の経過	55
	2 委員名簿	59
	3 市内産業実態調査(概要)	60
	4 産業振興施策に関する決算額の変遷	72
	5 施策体系と担当一覧	73
	6 武蔵野市産業振興条例	75
	用語集	78

※年と年度の表記については、原則として元号と西暦を併記しています。

※資料編の用語集に説明を掲載している用語には、*の記号を付けています。

※単位未満は、四捨五入を原則としています。

※各表中個々の数値を四捨五入している場合、内訳数値の合計と総数は、一致しないことがあります。